

保育園や幼稚園への入園を心待ちにしている親子も多いだろう。子どもの初めての集団生活を前に、入園までに保護者が準備できることを専門家に聞いた。



説明会

初めての集団生活だと、いろいろ準備が必要かと焦ってしまいがちだが、園によって考え方は千差万別。東京都板橋区の認可保育所「わかたけかなえ保育園」の園長、山本慎介さんは「入園予定の保育園が開く説明会を聞いてから、準備するといいでしよう」と話す。

保育園に子どもを預ける場合、入園する前の準備として山本さんが勧めるのは、園生活が始まった後の家族の生活を想定してみるのだ。

起床時間や着替え、朝食にかかる時間などの目安を考え、登園までにどのくらい時間があまるか、迎える時の職場から保育園までの

入園準備 不明点確認から

◆入園までに準備すること

- 登園、降園のルートを確認する
- 日々の家族のスケジュールを想定する
- 予防接種を受けているか確かめる
- 信頼できる小児科を見つける
(山本さん、森戸さんへの取材による)



家族生活の「変化」想定

所要時間などを考えてみよう。「子どものことだけでなく、自分の身支度の時間などを細かくみておくと、新生活が始まった時に焦らず済むでしょう」と山本さん。

多くの園では、「慣らし保育」が1〜2週間設定される。その間に、子どもだけではなく、保護者も新生活に慣れるようにしたい。

◆慣らし保育

自宅から保育園まで、最短距離を通りたくなくなるが、交通量が少ない道など、安全に通える順路を考える。荒天時の登園方法や夜の帰宅ルートも検討しよう。子どもの発熱などで園から急に迎えに来るよう求められる場合、誰が対応するのか決めておきたい。

方針などを十分に理解できず、不安を感じることもあるかもしれない。山本さんは「家庭だけで不安を抱えず、不明点は園に確認する」といって話す。子どもが登園を恐る時なども、家庭での子どもの様子を細かく伝えたい。「保育士も子ども

子どもの詩

あきひろ君
福岡 右京

あきひろ君は絵がうまい！
あきひろ君は生き物はかせ！
あきひろ君はおんぶをしてくれる
あきひろ君あきひろ君は大好きだ
(松山市・愛媛大教育学部付属小3年)

あきひろ君への熱い思いが伝わってきました。あきひろ君はお友だちかな。(平田俊子)

◆予防接種

小児科専門医で「小児科医ママの『育児の不安』解決BOOK」などの著書がある森戸やすみさん(49)は「予防接種の受け忘れがないかなどを、母子手帳で確認しましょう」と勧める。コロナ禍で予防接種を控えた保護者もいるかもしれないが、初めて集団生活を行う子どもたちは、感染症にかかりやすいため、予防接種をしないと重症化する恐れがある。

決まった食べ物を口にすると湿疹がでたり、吐いて、不安の解消に努めてほしい」と話している。

◆情報収集

森戸さんが心配するのは、SNSなどの偽の情報に惑わされる保護者が少なくないことだ。「厚生労働省や医師の学会などのホームページでも、一般向けにかみ砕いた情報提供がある」とする。